

## 第5次総合計画 前期基本計画 施策評価シート

施策名	学習成果を生かせる生涯学習の推進		施策番号	11
主担当部署	部名	部長名		
	教育部	谷亀 博久		

## 計 画 (Plan)

総合計画体系	暮らし力	まちづくり目標	1	誰もが明るく暮らせるまち
		基本政策	3	人がつながり未来を拓く学び合うまちづくり
		施策展開の方向	2	いつまでも学び生きがいがあるまちをつくる
施策展開の方向 (内容)	市民一人ひとりが生涯にわたって、様々な機会や場所で学習し、誰もが気軽にスポーツに取り組める環境を整え、生涯学習や生涯スポーツが活発なまちをつくれます。			
施策内容	生涯学習活動団体などの活動情報などを積極的に提供し、青少年から高齢者まで、いつでも生涯学習活動に参加できる機会の充実を図るとともに、学校、地域、団体などと連携した生涯学習に取り組み、様々な人たちが交流し、学習の成果を生かすことができる仕組みづくりに取り組みます。 また、身近にスポーツができる環境を整え、自主的に参加できる機会を充実するなど、生涯スポーツの振興を図ります。			
目標とする状態	生涯学習に関する情報を活用し、様々な場所で、様々な世代が交流しながら、誰もが、積極的に学習活動に取り組んでいます。 多くの人が日常的にスポーツに親しみ、スポーツの楽しみ・感動を分かち合っています。			
目標の達成度を測る指標	【指標名】		区分	
			【当初値】	【目標値】
	生涯学習活動状況の情報提供件数		500件	600件
	週に2日以上運動やスポーツをする人の割合		37.4%	43%
施策を構成する「主な事業」	主な事業		事業の概要	
	生涯学習活動情報提供事業		生涯学習活動の状況をまとめたサポートブックの充実を図り、市民や市民活動団体に情報提供を図ります。	
	生涯学習推進事業		幼児から、青少年、高齢者までの多様な世代に対する生涯学習の充実を図るとともに、学習成果を市民活動に活かせる仕組みづくりや、生涯学習推進リーダーの養成を推進します。	
	スポーツ・レクリエーション活動推進事業		各種競技大会・講習会等の開催を充実し、誰もが、いつでも、どこでも生涯にわたりスポーツに親しめる環境づくりを市民・競技団体等との協働により推進します。	

## 施策実施 (D○)

指標の達成状況	【指標名】	当初値	目標値	目標の方向	実績・見込(下段:達成率)			
					H25	H26	H27	H29見込
	生涯学習活動状況の情報提供件数	500件	600件	↗	498件 83.0%	472件 78.7%	1,433件 238.8%	1,450件 241.6%
週に2日以上運動やスポーツをする人の割合	37.4%	43%	↗	— —	— —	40.8% 94.9%	42.2% 98.1%	

コスト	年度	H25年度 実績額		H26年度 実績額		H27年度 実績額		H28年度 予算額		H29年度 計画額	
	事業費合計(a)	2,573	千円	5,118	千円	68,734	千円	2,890	千円	2,890	千円
	人件費合計(b)	9,556	千円	26,456	千円	26,828	千円	26,828	千円	26,828	千円
	トータルコスト(a)+(b)	12,129	千円	31,574	千円	95,562	千円	29,718	千円	29,718	千円

市民意識	項目		平成27年度		満足度と重要度の相関図			その他の市民ニーズ、意見
	満足度	施策の値	0.29		↑ 重要度 ↓	← 満足度 →	A 優先的課題 B ニーズ充足 C 現状維持 D 1.20	
		平均値	0.32					
	重要度	施策の値	0.65					
平均値		1.20						

0.32

**その他の市民ニーズ、意見**

- ・個人レベルで自由に気軽に軽いスポーツや運動ができる施設の充実。
- ・公共施設で実施している講座・勉強会・講習会・サークル活動などを紹介したパンフがほしい。

### ■施策を構成する「主な事業」の目標達成状況

NO.	事業番号	事業名	事業指標	当初値	H27年度目標	H27年度実績	目標達成状況	所属名
1	11-101	生涯学習活動情報提供事業	サポートブックの登録団体数	500団体	600団体	1,433団体	◎	社会教育課
2	11-102	生涯学習推進事業	生涯学習推進リーダーの養成数(累計)	0人	9人	9人	◎	社会教育課
3	11-103	スポーツ・レクリエーション活動推進事業	競技スポーツ大会、講習会の参加者数	5,000人	8,000人	8,032人	◎	スポーツ課
4								
5								
6								
7								

### ■施策を構成する「主な事業」の平成28年度評価結果(平成27年度事業分)

NO.	事業番号	事業名	進捗状況	実施水準	有効性	効率性	今後の方向性	所属名
1	11-101	生涯学習活動情報提供事業	B	B	B	B	B	社会教育課
2	11-102	生涯学習推進事業	B	B	B	A	A	社会教育課
3	11-103	スポーツ・レクリエーション活動推進事業	A	B	A	A	A	スポーツ課
4								
5								
6								
7								

↓ 評価 (Check) へ

**評 価 (Check)**

<b>指標(施策の目標)の達成度評価</b> 〔選択・記入〕	<input type="radio"/> 既に達成している(A) <input checked="" type="radio"/> 順調に進捗している(B) <input type="radio"/> 遅れているが達成する見込み(C) <input type="radio"/> 遅れており達成が見込まれない(D)	<b>B</b>	<b>左記判断理由</b>	生涯学習活動の推進を図るため、公民館利用団体の情報の整理を進めることができた。 日常生活における運動・スポーツの習慣化を計る指標である「週に2日以上運動やスポーツをする人の割合」も順調に伸びている。
<b>「目標とする状態」に向けた取組手法の有効性</b> 〔選択・記入〕	<input type="radio"/> 高い(A) <input checked="" type="radio"/> 普通(B) <input type="radio"/> 低い(C)	<b>B</b>	<b>取組による成果</b>	さまざまな市民団体等と連携を図り事業を展開することで、地域人材の活用や地域コミュニティの推進を図るとともに、生涯学習活動へ参加を希望する方の相談に応じ、サークル等を紹介するなど学習活動の支援を実施した。 平成27年度に「上満寺多目的スポーツ広場」を整備し、市民がさまざまなスポーツを楽しむことができる環境の充実を図った。
<b>市民意識の反映</b> 〔選択・記入〕	<input type="radio"/> 反映している(A) <input checked="" type="radio"/> 概ね反映している(B) <input type="radio"/> 反映できていない(C)	<b>B</b>	<b>左記判断理由</b>	平成27年度の市民意識調査の結果、満足度、重要度ともに平均より下回っているものの、前回調査と比較すると満足度は、上昇していることから概ね市民の意識は反映しているものと考えられるが、重要度は低い状況である。
<b>施策を取り巻く環境変化</b>	少子高齢化の進行や家族形態の変容、個人の価値観やライフスタイルの変化による学習要求の多様化など社会環境が変化している。 また、食生活などの生活習慣の変化に伴い、生活習慣病やメタボリックシンドロームが増加している一方、ウォーキングなどの身近な健康づくりやスポーツに対する関心は高まっている。			
<b>施策推進上の課題</b>	地域課題の解決や地域づくりの取組を促進するため、市民の学習活動等の成果を社会参画や社会貢献の活動につなげていく必要があるとともに、本施策の市民意識調査の重要度が、今回の調査、前回の調査ともに低い状況であるため、生涯学習、スポーツレクリエーション活動に対する普及啓発も必要である。 また、庁内各部署で実施しているさまざまな生涯学習活動を体系的に整理していく必要がある。			

↓ 施策の改善 (Action)へ

**施策の方向性 (Action)**

<b>今後の方向性の判断</b>	<b>取組の方向性</b> 〔選択〕	<input type="radio"/> 拡大して実施 <input checked="" type="radio"/> 継続実施 <input type="radio"/> 縮小して実施 <input type="radio"/> 抜本的見直し	<b>左記判断理由</b>	市民一人一人が、生涯を通じてさまざまな学習やスポーツを行う機会を充実させ、生涯学習やスポーツ活動に関する情報提供を行うなど、学習活動の支援を推進する。 また、生涯学習推進リーダーを養成し、学習の成果を地域社会のさまざまな活動に活かし地域の活性化を図る。
	<b>施策の方向性</b> 〔選択〕	<input checked="" type="radio"/> 継続 <input type="radio"/> 見直し	<b>左記判断理由</b>	都市化や家族形態の変容、価値観やライフスタイルの多様化等により、地域社会の人間関係の希薄化や人々の孤立化が指摘されている中で、生涯学習や生涯スポーツを通じて、生きがいに満ちた豊かな人生を送ることができまちな実現を目指す。